YASUHARA CHEMICAL
ヤスハラケミカル株式会社

第59期

年次報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

株主の皆さまへ

To Our Shareholders

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、第59期の事業概況についてご報告申しあげます。

当事業年度における日本経済は、経済政策等により、企業収益の改善や雇用情勢の持ち直しが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、英国のEU離脱、米国新政権の政策動向等による為替相場や株式市場の混乱など世界経済への影響が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く経営環境についても、市場の低迷や継続的な原材料高、企業間における価格競争の激化等、引き続き厳しい状況が続いております。

そのような中、当社は、高付加価値製品の研究・開発、生産性の向上に努め、企業体質の強化に取り組んでまいりました。その結果、当事業年度の売上高は、12,247百万円（前事業年度比106.5%）と増収になり、経常利益は1,245百万円（前事業年度比122.4%）、当期純利益は832百万円（前事業年度比1,300.0%）とそれぞれ増益になりました。

今後は、国内外市場での新たな取引先の開拓、既存取引先との関係強化を推進するとともに、高付加価値製品の研究・開発に注力し、新規分野への展開に努めてまいります。また、生産効率の改善、業務の効率化を図り、収益性の向上に取り組みます。

株主の皆さまにおかれましても、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

ヤスハラケミカル株式会社
代表取締役社長
安原禎二

財務ハイライト

Financial Highlights

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高

経常利益

当期純利益

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

テルペン樹脂部門

生活用品用途の水添テルペン樹脂が低調であったものの、自動車用品用途のテルペンフェノール樹脂及び粘着剤用途のテルペン樹脂が輸出を中心に好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比109.5%と増収になりました。

化成品部門

木工用途のワックスが低調であったものの、香料分野の好調に加え、土木用途及び電子材料用途の化学品が好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比108.1%と増収になりました。

ホットメルト接着剤部門

自動車部品用途の接着剤が低調であったものの、生活用品用途の粘着剤及び食品用途の接着剤が好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比101.7%と増収になりました。

ラミネートフィルム部門

光沢化工紙用ラミネートフィルムは、需要の低迷と価格競争の影響により低調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比83.3%と減収になりました。

ハイライト

コーポレートガバナンス体制の強化・充実を図っています。

当社は、コーポレートガバナンス体制の一層の充実を図るため、平成28年6月に開催された第58期定時株主総会をもって監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行しました。当社の監査等委員会は、2名の社外取締役と1名の取締役から構成され、取締役会全体では、8名のうち2名が社外取締役となりました。監査等委員会は、独立した立場で、適正に経営の監査・監督を行います。移行後1年が経ち、社外取締役が客観的な視点で経営を評価し、取締役会の活性化と意思決定における透明性・客観性の向上につながっています。今後も経営の透明性を確保しながら、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図っていきます。

財務諸表

Financial Statements

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(百万円)

	前事業年度 平成27年4月1日～平成28年3月31日	当事業年度 平成28年4月1日～平成29年3月31日	前事業年度比
売上高	11,504	12,247	106.5 %
売上原価	8,778	9,243	105.3 %
売上総利益	2,725	3,004	110.2 %
販売費及び一般管理費	1,692	1,811	107.1 %
営業利益	1,033	1,192	115.4 %
経常利益	1,017	1,245	122.4 %
当期純利益	64	832	1,300.0 %

貸借対照表

キャッシュ・フロー計算書

株式の状況（平成29年3月31日現在）

- 発行可能株式総数 …… 22,000,000株
- 発行済株式の総数 …… 10,839,663株
- 株主数（自己株式1名含む） …… 1,603名

- 大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
ワイエス興産有限会社	1,237	12.0
安原禎二	1,191	11.6
ヤスハラケミカル取引先持株会	823	8.0
敷田憲治	694	6.8
株式会社中国銀行	511	5.0
沖津妙子	462	4.5
有限会社マキ	403	3.9
有限会社宗江	373	3.6
槇本キヨコ	300	2.9
後藤一紀	245	2.4

（注）1.当社は、自己株式を564,865株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

- 所有者別株式保有比率

（注）（　）内の数値は株式数の比率を表示しております。

会社の概況（平成29年3月31日現在）

商号	ヤスハラケミカル株式会社 YASUHARA CHEMICAL CO., LTD.
創業	昭和22年４月
設立	昭和34年２月24日
資本金	1,789,567,460円
従業員数	257名
主な事業内容	
テルペン樹脂部門	テルペン系樹脂
化成品部門	合成香料原料、テルペン溶剤、ワックス
ホットメルト接着剤部門	ホットメルト接着剤
ラミネートフィルム部門	光沢ラミネートフィルム
営業所及び工場	
本社	〒726-8632 広島県府中市高木町1080番地
東京事務所	〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目６番１号 三井住友海上テプコビル５階
大阪事務所	〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目２番２-1103号 大阪駅前第２ビル11階
研究所	〒721-0956 広島県福山市箕沖町117番（福山工場内）
高木工場	〒726-8632 広島県府中市高木町1080番地
鵜飼工場	〒726-0002 広島県府中市鵜飼町800番111
福山工場	〒721-0956 広島県福山市箕沖町117番
総領工場	〒729-3702 広島県庄原市総領町亀谷1065番１
新居浜工場	〒792-0892 愛媛県新居浜市黒島一丁目７番７号
川内工場	〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360番14
ホームページ	http://www.yschem.co.jp/

役員（平成29年3月31日現在）

代表取締役社長	安原禎二	
常務取締役	沖津弘之	
取締役	敷田憲治	経営企画部長
取締役	栗本倫行	生産本部長兼技術一部長
取締役	中島一臣	営業本部長兼技術二部長
取締役（監査等委員・常勤）	中居英尚	
取締役（監査等委員）	前岡　良	
取締役（監査等委員）	内林誠之	

（注）取締役（監査等委員）前岡良氏及び内林誠之氏は、社外取締役であります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
公告方法	日本経済新聞に掲載

（ご注意）

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

UD FONT
ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。